

氏名	黒 河 達 雄
学位の種類	医 学 博 士
学位授与番号	乙 第 961 号
学位授与の日付	昭 和 53 年 6 月 30 日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第 5 条第 2 項該当)
学位論文題目	リンパ管鑄型法によるウサギ腸間膜リンパ節鑄型の走査電子顕微鏡的研究
論文審査委員	教授 寺本 滋 教授 小川勝士 教授 大塚長康

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

リンパ節内におけるリンパの流れる路は今まで、平面的に観察したものを寄せ集め、立体的な流路を推測するという方法で研究されてきた。しかし、これでは理解し難い点が多くあるので、輸入リンパ管より樹脂を注入し、リンパ節内でのリンパ鑄型を作成し、これを立体的に観察するという新しい方法を用いて、リンパ流路について系統的に検討した。

皮質部においては、内皮で囲まれた太い皮質洞の鑄型のほかに、数珠を連ねたような構造の鑄型が無数に、髄質部に向かって放射状に連続しており、これは瀰漫性リンパ基質の細網細胞の網目の中を流れる重要なリンパ流路であることが判明した。

2次小節の部では、1つの通路を通じて、多くの樹脂が、明中心に流れ込んでおり、この部も1つのリンパ流路に相当するものと思われた。

以上のほか、リンパがリンパ節に入って出るまでの流路を立体的に観察し、検討した。

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究はウサギの腸間膜リンパ節について電子顕微鏡を用いてその微細構造を研究したものであるが、従来十分に確立されていなかったリンパ節内リンパ流路の解明に重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。